

令和4年度事業報告書

令和4年度事業報告

(自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日)

1	調査・研究事業	1-2
2	普及啓発事業	2-3
3	教育研修事業	3-4
4	リウマチ財団登録医養成事業	4-5
5	リウマチ専門職制度事業	5
6	災害時リウマチ患者支援事業	5
7	法人賛助会員セミナーの開催	5
8	関連団体等への助成	5
9	理事会等の開催状況	5-7
10	総務報告	7

令和4年度事業報告

1 調査・研究事業

調査研究事業については、リウマチ性疾患の病因、診断・治療、予防・疫学等に関する広範な調査・研究の助成等を行った。

(1) リウマチ性疾患に関する調査・研究の助成

① 令和4年度リウマチ性疾患調査・研究助成

リウマチ性疾患の病因、診断・治療、予防・疫学等に関する調査研究について、各100万円の助成を行った。

助成者	所属	研究題目
秋山 光浩	慶應義塾大学 全身性免疫難病克服 寄付研究講座 特任助教	脊椎関節炎における病原性 CD8 陽性 T 細胞の細胞代謝機構の解明とエフェクター機能発現への関与
河部 剛史	東北大学大学院 医学系研究科 准教授	新たな自己反応型 CD4 ⁺ T リンパ球による自己免疫疾患発症機構の解明
鶴居 亮輔	九州大学整形外科 大学院生・医員	関節リウマチにおける末梢性ヘルパーT細胞の抗原非特異的分化機構

② 令和4年度塩川美奈子・膠原病研究奨励賞

調査・研究助成のうち、膠原病の領域で特に優れた1件を選考し、100万円を助成した。また、令和5年度塩川美奈子・膠原病研究奨励賞の公募を行った。

助成者	所属	研究題目
國下 洋輔	横浜市立大学大学院医学研究科幹細胞免疫制御内科学 客員研究員	難治性自己炎症性疾患、自己免疫疾患における病的 UBA1 体細胞変異の機能解析

(2) 令和4年度医学賞の授与と令和5年度の募集

リウマチ学の発展・進歩に大きく寄与する独創的な研究を顕彰し、助成することを目的とする「ノバルティス・リウマチ医学賞」授賞者1名を選考し、賞金300万円を授与した。また、令和5年度ノバルティス・リウマチ医学賞の公募を行った。

助成者	所属	研究題目
川畑 仁人	聖マリアンナ医科大学内科学 (リウマチ・膠原病・アレルギー内科) 主任教授	自己免疫疾患の病態形成に関わる T 細胞サブセットの解明

(3) 令和4年度日本リウマチ財団リウマチ福祉賞の授賞

リウマチ性疾患に悩む患者に対して、永年にわたる医学的又は社会的救済活動を通じて、著しく貢献のあった個人又は団体を表彰することを目的とする「日本リウマチ財団リウマチ福祉賞」(賞金20万円)の授賞を行った。

氏名	所属
房間 美恵	宝塚大学看護学部成熟看護学講座成人看護学分野 准教授

(4) 令和4年度日本リウマチ財団リウマチ専門職表彰の授与

リウマチ性疾患に関わるリウマチ専門職として、継続的にリウマチ性疾患に対する医療・ケアの向上に貢献したことを讃え、その功績を積極的に社会・国民に発信するため、「日本リウマチ財団リウマチ専門職表彰」（各10万円）を授与した。

表彰者	所属	実践活動・教育活動・研究課題
看護師： 植田 美和	地域医療機能推進機構 湯河原病院 看護師長	院内から地域へ広がるリウマチトータルマネジメントの実践
薬剤師： 辻村 美保	フジ虎ノ門整形外科 病院薬剤管理室	関節リウマチ患者への支援、感染症対策
理学療法士： 定松 修一	松山赤十字病院リハビリテーション科 技師長	リウマチ患者の理学療法を長年実践、患者・コメディカルスタッフ、学生への教育を継続実践、リウマチ患者の運動器・呼吸器障害に対するリハビリ、災害支援などの研究

(1)-②及び(2)～(4)の各賞については、5月24日に厚生労働記者会及び厚生日比谷クラブ、本町記者会に、各賞の趣旨や授賞理由また功績等の資料を提供することにより広報を行った。

2 普及啓発事業

(1) 機関紙「日本リウマチ財団ニュース」の発行

リウマチ性疾患に関する診療技術や専門的知識向上の支援及び適切かつ迅速な情報の提供を目的として発行し、リウマチ財団登録医を主にリウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士等へ行う普及啓発の一翼を担うものである。

名称：「日本リウマチ財団ニュース」第172～177

部数：年6回発行、各約3,600部（他、電子配信約2,500）

配布先：リウマチ財団登録医、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、賛助会員、関係機関等

(2) 令和4年度リウマチ月間啓発ポスターの印刷・配布

制作数：8,800部（1種類、A3サイズ）

配布先：リウマチ財団登録医、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、保健所、市町村保健センター、患者団体等

(3) 令和4年度リウマチ月間リウマチ講演会（リウマチ専門職教育研修会）の開催

メインテーマを「多職種連携によるリウマチ性疾患征圧に向けて」と掲げ、教育研修の充実はもとよりリウマチ性疾患の征圧に向けた普及啓発をより一層図ることを目的に、リウマチ月間リウマチ講演会を実施した。ハイブリッド開催を本格的に導入した初回である。

期 間：令和4年6月11日（土）

場 所：都市センターホテル

東京都千代田区平河町2-4-1

形 態：ハイブリッド開催（会場開催及びWeb配信）

実行委員長：川合 眞一 日本リウマチ財団理事長/東邦大学名誉教授

後 援：厚生労働省、日本リウマチ学会、日本整形外科学会、日本臨床リウマチ学会、日本リハビリテーション医学会、日本医師会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、全国保健師長会、日本看護協会、日本理学療法士協会、全国病院理学療法協会、日本作業療法士協会、日本介護福祉士会、全国訪問看護事業協会、日本リウマチ友の会

(4) リウマチ情報センターの運営

医療情報委員会（委員長：高林克日己 千葉大学名誉教授）において、インターネットにより日本リウマチ財団情報、患者さん・一般向け情報、医療関係者向け情報の提供を実施。特に今年度は患者さん・一般向け情報の「対象とする病気」及び「関節リウマチ」を、内容や組み立て、表現等含め新しい観点で作成し更新を行った。（令和4年度閲覧数：2,922,793件、ページ訪問数：1,620,646件）また、公式Twitter（<https://twitter.com/jprheumatismf>）を開設した。

(5) **医療保険部会**（部会長：松野博明 松野リウマチ整形外科院長）において、リウマチ医療の診療報酬制度について（要望）を作成し、厚生労働省に提出した。

3 教育研修事業

(1) **教育研修委員会**（委員長：富田哲也 森ノ宮医療大学大学院保健医療学教授）において、リウマチ財団登録医やリウマチ診療に従事する医師、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、メディカルスタッフ等を対象としたリウマチの治療とケア教育研修会を、北海道・東北地区を除く5地区5会場で実施した。参加者数は、延べ630名（登録医70名、一般医17名、臨床研修医・大学院生3名、登録看護師215名、登録薬剤師111名、登録理学・作業療法士37名、メディカルスタッフ177名）であった。

(2) リウマチ医（リウマチ財団登録医）の会の開催

「都道府県リウマチ登録医の会の指定について（平成3年運営委員会決定）」に基づき、リウマチ財団登録医等リウマチ診療に従事する医師を対象に18回実施し、参加者数は述べ625名であった。

(3) 財団主催以外の教育研修会への教育研修単位付与

- ① 医師を対象とした教育研修単位の認定件数は、339 件であった。
- ② 看護師を対象とした教育研修単位の認定件数は、397 件であった。
- ③ 薬剤師を対象とした教育研修単位の認定件数は、383 件であった。
- ④ 理学・作業療法士を対象とした教育研修単位の認定件数は、331 件であった。

(4) 海外派遣医制度

学術助成委員会（委員長：竹内勤 慶應義塾大学名誉教授/埼玉医科大学副学長）において、「海外派遣医募集要項」に基づき、若い優れたリウマチ専攻医 3 名を海外に研修のため派遣した。奨学金は各人 100 万円である。

[米 国] 3名

氏 名	専 門	所 属	研 修 先	指 導 者
高島 良典	整形外科	神戸大学医学部 附属病院整形外科 医員	Mayo clinic	Prof Cornelia M.Weyand
東岡 和彦	リウマチ科	飯塚病院膠原病・リ ウマチ内科 医長	Division of Rheumatology, Inflammation, Immunity, Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School	Deepak A. Rao
福井 翔	内科 リウマチ科	聖路加国際病院 リウマチ膠原病セ ンター常勤嘱託医 師/フェロー	Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School	Kazuki Yoshida

(5) 日欧リウマチ外科交換派遣医制度

「日欧リウマチ外科交換派遣医制度要綱」に基づき、日欧のリウマチ外科医療の発展に寄与する人材育成に向けて、交換留学の機会の提供等の検討を行った。

(6) 国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表の助成

学術助成委員会（委員長：竹内勤 慶應義塾大学名誉教授/埼玉医科大学副学長）において、「国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表に対する助成要綱」に基づき、若手の医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士である研究者等に対して助成を行った。

調査・研究発表題目	氏 名・所 属	調査・研究 発表学会
The subsets of synovial fluid derived fibroblasts in clinical features of rheumatoid arthritis	若林 邦伸 昭和大学医学部内科学講 座リウマチ・膠原病内科 学部門 講師	ACR2022

4 リウマチ財団登録医養成事業

リウマチ専門職委員会（委員長：仲村一郎 地域医療機能推進機構湯河原病院診療統括部長）において、令和 4 年度新規リウマチ財団登録医 14 名の審査及び 14 名の

登録とリウマチ財団登録医資格更新 33 名の審査及び登録を行った他、令和 5 年度新規リウマチ財団登録医の申請受付を開始した。

5 リウマチ専門職制度事業

リウマチ専門職委員会（委員長：仲村一郎 地域医療機能推進機構湯河原病院診療統括部長）において、令和 4 年度新規リウマチケア看護師 101 名の審査及び 101 名の登録とリウマチケア看護師資格更新 196 名の審査及び登録、ならびに令和 4 年度新規リウマチ財団登録薬剤師 28 名の審査及び 28 名の登録とリウマチ財団登録薬剤師資格更新 10 名の審査及び登録、そして令和 4 年度新規リウマチ財団登録理学・作業療法士 46 名の審査及び 46 名の登録を行った他、令和 5 年度新規リウマチ財団登録理学・作業療法士の申請受付を開始した。

6 災害時リウマチ患者支援事業

リウマチ性疾患の治療には生物学的製剤等、他の疾患では使用しない医薬品が多いことから、大規模災害発生時に患者さん自身がどのような医薬品を使用しているか分かるように、ホームページに「私のお薬は？」、「予期せぬ災害—そのときに」等を掲載し、患者支援を行った。

7 法人賛助会員セミナーの開催

11 月 8 日（火）、第 5 回法人賛助会員セミナーを開催し、川合理事長の講演「日本リウマチ財団の現状とこれからの運営方針」や講演後に実施した質疑応答や意見交換等を通じて、当財団の果たす役割に一層の理解と支援を求めた。長引くコロナ禍により 3 年ぶりの開催となった。

8 関連団体等への助成

公益社団法人日本リウマチ友の会へ助成を行った。

9 理事会等の開催状況

(1) 理事会

第 34 回理事会

開催年月日：令和 4 年 4 月 12 日（火）午後 5 時～5 時 30 分

開催場所：日本リウマチ財団会議室

東京都港区新橋 5-8-11 新橋エンタービル 11 階

（Web 会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：理事 8 名、監事 2 名

議題：第 1 号議案 理事長の選定に関する件

第 2 号議案 常務理事の選定に関する件

その他

第 35 回理事会

開催年月日：令和4年5月31日（火）午後5時～6時
開催場所：日本リウマチ財団会議室
東京都港区新橋5-8-11 新橋エンタービル11階
（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）
出席者数：理事9名、監事1名
議題：第1号議案 令和3年度事業報告に関する件
第2号議案 令和3年度決算に関する件
第3号議案 第12回定時評議員会の招集に関する件
その他 ・理事長等の職務状況の報告に関する件
・令和4年度リウマチ月間行事等年間行事の件
・その他

第36回理事会（書面表決）

年月日：令和4年9月13日
議題：第1号議案 第14回臨時評議員会の招集に関する件

第37回理事会

開催年月日：令和5年3月14日（火）午後4時～5時
開催場所：学士会館320号室
東京都千代田区神田錦町3-28
（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）
出席者数：理事9名、監事2名
議題：第1号議案 令和5年度事業計画に関する件
第2号議案 令和5年度収支予算に関する件
第3号議案 第15回臨時評議員会の招集に関する件
その他 ・理事長等の職務状況の報告に関する件
・その他

(2) 評議員会

第12回定時評議員会

開催年月日：令和4年6月21日（火）午後5時～5時40分
開催場所：日本リウマチ財団会議室
東京都港区新橋5-8-11 新橋エンタービル11階
（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）
出席者数：評議員15名、理事4名、監事2名
議題：第1号議案 令和3年度事業報告に関する件
第2号議案 令和3年度決算に関する件
その他 ・令和4年度リウマチ月間行事等年間行事の件
・その他

第14回臨時評議員会

開催年月日：令和4年10月25日（火）午後5時～5時30分
開催場所：日本リウマチ財団会議室
東京都港区新橋5-8-11 新橋エンタービル11階
（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：評議員 12 名、理事 4 名、監事 2 名
議 題：第 1 号議案 監事の選任に関する件
その他

第 15 回臨時評議員会

開催年月日：令和 5 年 3 月 14 日（火）午後 5 時～5 時 30 分
開催場所：学士会館 320 号室
東京都千代田区神田錦町 3-28
(Web 会議システム (Zoom) を用いたハイブリッド形式)
出席者数：評議員 12 名、理事 9 名、監事 2 名
議 題：第 1 号議案 令和 5 年度事業計画に関する件
第 2 号議案 令和 5 年度収支予算に関する件
その他

10 総務報告

役員名簿、評議員名簿、委員会等の委員名簿とその活動状況、また当財団後援名義使用を許可した行事一覧、賛助会員（法人、個人）などを取り纏めたものである。